

長岡京市営浴場運営委員会（令和7年度第2回）報告書（要旨）

日 時：令和8年3月9日（月）午前10時～11時

場 所：北開田会館1階大会議室

出席者：奥本委員（会長）、北村委員、野老委員、西口委員、西村（喜）委員、
西村（淳）委員、野間口委員、比果委員、榊田委員、吉岡委員

担当者：田端室長、渡邊、中地（地域福祉連携室）

北開田会館菱田館長

※傍聴者1名あり

配布資料

- ・令和7年度 浴場利用者人数調べ（4月～1月）…資料1
- ・令和8年度 長岡京市営浴場予算（案）…資料2

会議内容

（1）浴場の運営状況について（資料1）：事務局より

●令和7年度の利用状況について

- ・資料1をもとに令和7年度の4月から1月までの利用者数について説明。
- ・当該期間の営業日数は248日で、利用者数の合計は29,650人であった。
- ・8月にエアコンの故障で4日間、1月に女湯給湯管の漏水で8日間の臨時休業を行った。
- ・令和5年度から当年度にかけ、臨時休業を行ったが利用者数は微増している。
- ・6月に導入した障がい者減免は継続的な利用がある状況。

●夏休みこども無料期間について

- ・7月20日から8月25日に実施。こどもの利用者数は75人であった。
- ・広報長岡京、市HP、北開田だより、LINE配信や近隣小学校へのスクリーン配信によって事業の周知を行った。

●コインパーキングの利用について

- ・令和5年の利用開始当初は1日に7～8台の利用であったが、令和7年度はこれまで平均15台ほどの利用があった。

●施設の修繕状況について

- ・8月15日にエアコンの故障が発生。扇風機やスポットクーラーで営業継続の対応を行ったが、体調不良者が出ることを懸念し、8月17日～20日まで臨時休業を行った。
- ・女湯の給湯管の漏水により、1月23日～2月8日まで、定休日を除く14日間臨時休業を行った。漏水の原因は給湯管の経年劣化で、復旧までは長期を要すると見込まれたことから、2月9日から男湯の浴室を利用し、1日ごとに男女入替制で営業を再開している。今後については、3月17日から4月2日まで再度臨時休業を行い、男女浴室の給湯管を露出配管方式で修繕する。4月3日からは男湯女湯ともに通常営業を行う予定。

(2) 令和8年度予算(案)について(資料2):事務局より

・資料2をもとに令和8年度予算(案)の概要について説明。

●歳入について

・歳入(入浴料、消耗品売り払い収入)の合計は4,993,000円。

●歳出について

- ・会計年度任用職員(番台・ボイラー従事者)の時給が改定(1,195円→1,270円)されたことにより、人件費を増額計上。
- ・修繕料は経常分の700,000円に加え、カラン・シャワーの混合水栓取替修繕料938,000円を計上していたが、給湯管の修繕に伴い、令和7年度中にカラン・シャワーは全て混合栓になる予定。
- ・歳出の合計は21,085,000円。人件費で増があったものの、修繕料の減により前年度と比較して約6%の減となっている。

(3) 今後の浴場運営のあり方について

●案件(1)(2)に関する意見等:委員より

- ・男女浴室の給湯管修繕は、令和7年度の修繕料の計上額を超えたのか。また、超えた場合は予算書に記載されている金額以外の部分から費用を捻出するというのか。
→事務局:給湯管修繕については、かなりの費用が発生することとなるが、年度が終了していないことから、次回に令和7年度の決算として報告する。超えた分の費用については他の科目から予算流用を行うことになるが、今回は浴場の機能維持を軸に長期的な観点を含めてかなり議論した。当該修繕はそういった専門業者や、内部での協議を踏まえて実行することとなったものである。
- ・ここまで修繕が多いと今後営業を継続できるか不安だ。老朽化により故障箇所が増えることは仕方がないが、今後の営業についてはどこまで検討しているか。
→事務局:今後については、公共施設の検討会等において議論していくことになるが、市営浴場については“機能の維持”が軸となっている。大規模な立て替え等の構想は現時点では無いが、施設の状況に応じて議論することになる。
- ・市営浴場は今でもたくさんの人に利用されていると感じている。営業を続けてほしいという気持ちが強いが、運営費用の観点から考えると営業を継続できるか心配だ。
→事務局:今後も緊急性があり安全面に繋がる部分は修繕を行う。
- ・今年度は何度か臨時休業したにもかかわらず、利用者が微増している。高齢者が利用者の大部分を占めているが、入浴料の値上げなど今後は歳入を増やすための方法についても検討が必要か。
- ・今と昔では市営浴場の在り方が変わっている部分があるが、大部分の利用者は現在の入浴料金で、そのまま施設を維持することを望んでいると感じる。

(4) その他

●ボイラー、番台従事者について：事務局より

- ・現在ボイラー3名、番台3名でローテーションを行っている。今年度の勤務状況に特に問題がないことから、令和8年度も同様の体制で運営する。

以上